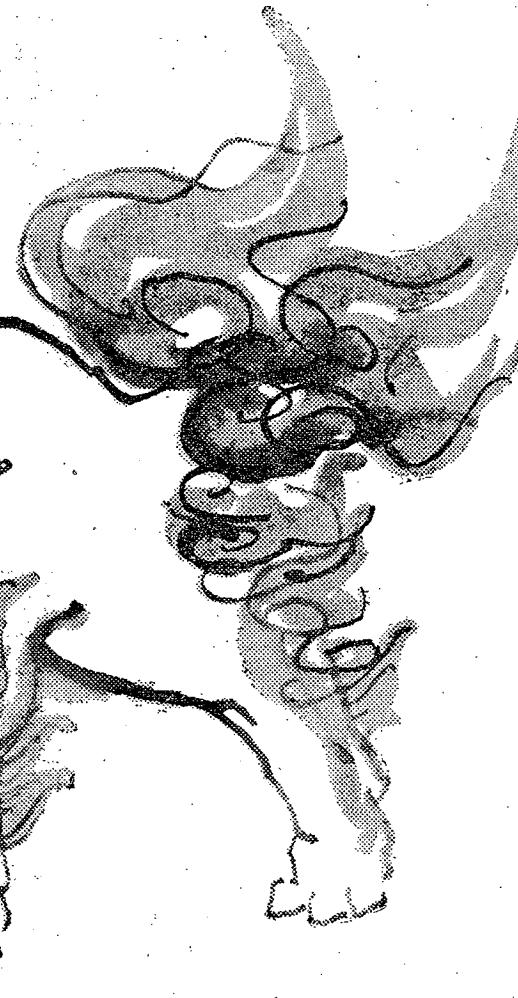


賀

正

Rein. Itaya & Co.



発行所
和歌山市小松原通1丁目
和歌山县
毎月1回1日印刷発行
定価1部2円50銭

謹
新生活運動の主旨に沿い年
賀状は欠礼します
昭和三十三年一月
和歌山縣知事 小野真次 告



百万県民

である府県統合による地方制度の改革の問題あり、窮屈をつける地方財政の再建の急務あり、更にまた残された奥地災害復旧の促進あり等々で、これらによって各年をおつて一層多端な秋に臨んでいます。しかしかかる苦難の情勢の中であっても、県民の福祉を増進し郷土の建設を貫徹するため積極的な取り組みを得ないのでござります。

大らかな希望に輝く新春を過ぎ迎え、今年こそは各々の生業に一段と張り切るうと御決意を固めておられることと存じます。民主

とつて十年の困難な才月を経て、今や

私達は自主自立の実を着々とあげ、戦災から雄々しく立ち上り得た民族の底力を如実に世界に示し来ったもの、更にその制度の運用の上に新たな分野を開拓し将来に向ってより

大いなる発展を期すべき段階に到達していると申すべく、それだけに前途に一層艱難な道がひかれ、諸種の問題が横たわっているのでござります。すなわち本県にとっても重要な事

三年続きの豊作の中に昭和十三年の元旦を迎えました。県民の皆さんおめでとうございます。

早いもので、私たちが過ぐる昭和三十年四月の改選によって、当眞議会に席を与えられてからすでに三年になります。当時は、あの未曾有の大災害の痛手がなお癒えず、農財政また極度に窮迫し、県政はまさに重

大な時でありましたが、幸い県民各位のご協力を得まして、災害の復旧をはじめ県の重要な施設が着々と

伸展し、一応の曙光を見ましたことは、まことにご慶應に堪えません。本年は事業上私たちの任期最終年の年でもあります。新たな希望に燃えて議会の議論を挙げ、県政の発展と期待に沿う、強健な新市町村を作り

伸展への決意新たに

和歌山県知事 小野真次

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一</

